

山下勝矢

の県議会だより 平成 25 年新春号

<ごあいさつ>

新年おめでとうございます。昨年は自民党が政権を奪回させていただきました。三郷市を含む埼玉第 14 選挙区では、三ツ林ひろみ氏が自民党から当選させていただき、厚く御礼申し上げます。

さて、民主党の**アマチュア政治**と比べても意味がないかもしれませんが、誕生して間もない安倍政権ですが、外交や経済政策とも、**大人の政治**だなと感じます。

私は、本年 2 月より埼玉県県議会の予算特別委員会に出席します。県議会唯一の**財政のプロ**として、私は埼玉県庁本体よりも、県庁の**外郭団体**にかなりの**埋蔵金**を抱えている予感がするので、そこに切り込んでいきます。



自由民主党県議会議員
(三郷市選出)
公認会計士・税理士

埼玉県でツール・ド・フランス開催!!

新春早々、埼玉県にとって、ビックニュースが舞い込んできました。

自転車ロードレースの最高峰「ツール・ド・フランス」の国外大会が 10 月、埼玉県さいたま市で開催されることになりました。県民 100 人につき自転車の保有台数は 76 台で、**埼玉県民の 1 人あたりの所有台数は全国 1 位**の自転車大県です。県では自転車王国埼玉を全国的に PR しようとしています。私もサイクリング愛好家の一人として、環境にも優しい自転車普及が進むよう環境整備を進めてまいります。

・・・三郷市の道路は・・・

新和吉川線・・・草加流山線（うどん屋の丸亀製麺と豚カツ屋のかつやの間）から記念碑通り（三郷市総合体育館の前の通り）までを間の道路を平成 25 年度中に開通を目指しています。

特に、三郷市にとっては道路網の整備は、将来の三郷市の命運を決するものといっても過言ではありません。

県道の整備については、政府自民党及び国会議員と連携して、道路網の整備を進めて参ります。

上田知事の決断…支援ではダメだ

平成 25 年新春、我々県議会議員との賀詞交歓会において上田清司埼玉県知事は、「今まで経済政策や産業政策は、主に国の仕事であり、県の役割は補助的だと考えてきた。しかし、これからは、地方自治体である埼玉県が主体となって、①地域企業を育成し、新たな産業も創出していく。②県民の雇用確保と雇用拡大をする。③埼玉県の地域経済の富（県のGDP）を増やしていく。

支援という言葉は、埼玉県が後ろに控えていて主体的でないという意味合いがある。これからは経済政策においては、中小企業支援、地元商店街支援など支援という言葉はあまり使いたくない」ことを言明しました。

私は…日本株式会社の復活だ!!

上田知事の発言は、安倍総理大臣が推し進めている政府主導による大胆な金融緩和と財政支出と関係があると思う。民間企業まかせではなく、政府が先頭に立って経済を再生していくと…。

かつて我々日本人は、日本経済強かりし頃 1980 年末にはエコミックアニマルと他国から揶揄・嫉妬されました。政府・官僚・民間が一体となって世界経済に対して良好な製品を輸出する日本株式会社と世界各国から非難され続けました。そして日本株式会社は解体し、日本経済の低迷も始まりました。ところがどうでしょう…。今や世界各国が、昔の日本と同じように、政官財一体となってそれぞれの経済政策を行っています。

三郷市株式会社の気概で!

私は、日本株式会社の復活を主張したい。そして、地域においては埼玉県株式会社の創設…そして、三郷市も経済政策については、三郷市株式会社の気概で三郷市経済を成長させていくことが良いと考えています。



山下勝矢

プロフィール

昭和 37 年 2 月 23 日東京世田谷区生まれ

中学 1 年生のときに三郷市に引っ越してきました。今三郷市早稲田在住です。

三郷市立彦成中学校・埼玉県立浦和西高校・明治大学経営学部卒業

在学中 21 歳で公認会計士試験合格後、監査法人勤務を経て、会計事務所設立

市議会議員を当選 4 回（13 年 8 ヶ月） 第 31 代三郷市議会議長就任

平成 23 年 4 月 埼玉県議会議員（三郷市選出）当選 現在に至る

現在 埼玉県議会警察危機管理防災常任委員会・少子高齢福祉対策特別委員会・予算特別委員会に所属

連絡先 郵便番号 341-0024 埼玉県三郷市三郷 2-2-11 中村ビル 3 階 山下勝矢事務所

電話番号 048-952-7855 F A X 番号 048-953-6661 E メール yama-katsu@hkg.odn.ne.jp